### ェョヮッ2007年度「きょうとECO一1グランプリ」応募要領

京都府地球温暖化防止活動推進センター (特定非営利活動法人京都地球温暖化防止府民会議)

#### <目 次>

・応募要領 1~3ページ

・(参考) CO2排出係数一覧 4ページ

・応募用紙記入見本 5~8ページ

応募用紙 9~12ページ

#### <趣旨>

「きょうとECO-1 (エコワン) グランプリ」は、京都府内の地球温暖化防止の取組を公募形式で集めコンテストを行うことで、優れた取組を京都府内に普及拡大していこうとするものです。

つきましては、市民団体・地域団体・事業者・学校・施設等の次のような取組を募集します。

- ・農産物の地産地消(地元農産物の朝市や学校給食導入など)
- ・京都府内産木材の活用
- ・自然エネルギーの活用 (バイオマス・風力・太陽光など)
- ・省エネルギーの推進(省エネ電球導入・クールビズ・公共交通機関活用など)
- ・ごみ減量(レジ袋削減・廃食油回収など)
- ・温暖化防止につながる環境教育(ゴーヤカーテン・屋上緑化など) 等々

一次選考を通過した取組団体には、その取組をさらに推進するため、当センターが最大10万円の活動助成金交付とメディア広報支援を行います(助成金交付については条件があります。詳しくは7項参照)。また、グランプリに選出された取組は、2008年2月に東京で行われる全国大会に出場していただきます。

京都議定書にその名が冠されている「京都」として、地域の取組を掘り起こして支援し、府内のユニークな活動を全国に大きくアピールしていきたいと考えておりますので、ぜひご応募ください。

なお、この事業は、環境省「温暖化対策『一村一品・知恵の環づくり』事業」として実施します。

#### 1 応募期間

2007年6月1日(金)から8月31日(金)まで

#### 2 応募資格

- (1) 温暖化防止に貢献する京都府内の取組であること
- (2) 団体であること(市民団体・地域団体・事業者・事業者団体・学校・施設など)。
- (3) 二次選考(公開審査)に参加できること。

#### 3 応募方法

応募用紙(この要領の $9\sim1~2$ ページ)を切り取り、必要事項を記入のうえ、事務局に郵送・ファクス・Eメールでお送りください。

#### 4 応募締切

2007年8月31日(金)必着

#### 5 応募説明会

- (1) 京都府北部
  - ① 6月26日 (火) 14~15時
  - ② 6月30日(土) 11~12時 いずれもアスパホール(綾部市綾中町花ノ木30番地)にて
- (2) 京都府南部
  - ① 6月17日(日)14~15時
  - ② 6月28日 (木) 14~15時

いずれもコープイン京都(京都市中京区柳馬場蛸薬師上ル東側)にて

#### 6 実施スケジュール

(1) 一次選考(書類審查)

9月上旬に書類審査を行い15件程度の取組を選考します。結果は全応募団体に通知します。

- (2) 二次選考(公開審查会)
  - 一次選考を通過した取組には、12月8日(土)に、パルスプラザ稲盛ホール(京都市伏見区)にて、取組の発表をしていただきます(京都環境フェスティバルの一環として実施)。 公開審査により、グランプリ1件を選考します。

グランプリに選考された事業は府代表として、全国大会の新聞広告(全国紙30段以上)に 掲載される予定です。

(3) 全国大会

府代表の取組が、2月9日(土)に東京・丸の内で開催される全国大会に出場します。

#### 7 一次選考通過団体への支援について

- (1) 1事業あたり最大10万円の活動助成金を交付します。 ただし、下記は交付対象外となります。
  - ①企業による取組
  - ② 公共団体による取組
  - ③ 他の補助金を受けている取組
- (2) 新聞等のメディアに、各取組について情報提供を行います。
- (3) 取組の様子を取材し(ビデオ撮影等)、広報に活用します。
- (4) 各取組の様子をまとめ、活動事例集を作成します。
- 8 応募用紙の請求・お問い合わせ先

京都府地球温暖化防止活動推進センター

〒604-0965 京都市中京区柳馬場通二条上ル六丁目283番4

TEL: 075-211-8895 FAX: 075-211-8896

Eメール: ecol@kcfca. or. jp

ホームページ: http://www.kcfca.or.jp/ecol/

#### 9 備考

- (1) 事業内容や予算について事務局から問い合わせをさせていただく場合があります。
- (2) 団体の詳細や、取組の様子を伝える写真・資料等の添付を歓迎します。

#### 10 主催

京都府地球温暖化防止活動推進センター(特定非営利活動法人 京都地球温暖化防止府民会議)

#### (参考) CO2排出係数一覧

「CO2排出係数」によって、各取組によって削減できるCO2の量を算出できます。

下記のCO2排出係数に、「取組によって削減される燃料やごみの重さ(kg)」をかけ算して算出してください。(取組紹介用紙への削減量記入は任意です)

項目(単位)	使用量		CO2排出係数		CO2量
電気(kwh)	kwh	×	0.39	=	kg
都市ガス (m³)	$\mathrm{m}^3$	×	2. 1	=	kg
LPガス (m³)	$\mathrm{m}^3$	×	6. 5	=	kg
水道(m³)	$\mathrm{m}^3$	×	0.36	=	kg
灯油(リットル)	リットル	×	2. 5	=	kg
ガソリン(リットル)	リットル	×	2. 3	=	kg
アルミ缶 (本)	本	×	0. 17	=	kg
スチール缶(本)	本	×	0. 04	=	kg
ペットボトル (本)	本	×	0. 07	=	kg
ガラスビン(本)	本	×	0. 11	=	kg
牛乳パック(本)	本	×	0. 16	=	kg
食品トレー (本)	本	×	0. 008	=	kg
ごみ (湿重量) (kg)	kg	×	0. 34	=	kg

※環境省「身近な地球温暖化対策 家庭でできる10の取り組み」より (排出係数は平成18年のデータによる)

# 記入見本

(様式1)

#### ェョヮッ 2007年度「きょうとECOー1グランプリ」応募用紙①

#### 団体概要記入用紙

取組名称 平成の二宮金次郎			平成の二宮金次郎	パプロジェクト				
団体名称 江古田地区協議会			江古田地区協議会					
団体	氏名	Ш⊞	日 一郎					
代 (〒604-0965) 京都府京都市中京区六丁目 283 番地 4   表 住   者 所					4			
	ΤЕ	L		FAX	Eメール			
	075-211-8895		1-8895	075-211-8896	center@kcfca.or.jp			
連絡	氏名	Ш⊞	山田 二郎					
窓口担	住所	(〒 ) 同上						
当	ΤЕ	L		FAX	Eメール			
	同上			同上	同上			
一步	一次選考を通過した場合、活動助成金交付を							
○希			○希望	望する 希望し	ない			
				(	(いずれかに○をつけてください)			

# 記入見本

(様式2)

## ェョヮッ2007年度「きょうとECOー1グランプリ」応募用紙②

#### 取組紹介用紙

取組名称	平成の二宮金次郎プロジェクト
団体名称	江古田地区協議会

#### どんな取組ですか? (取組の概要)

地区で所有している入会の山林に生えている雑木を、毎年の山菜採り・きのこ狩りのイベントに合わせて整備(伐採)し、集めたものを、地区の集会所(学童保育などにも使用)にある薪ストーブで使用している。

森林整備への参加を積極的に募るため、参加者には「江古田ポイント」を発行。毎年行われる地区の「ふれあい祭り」やフリーマーケットで金券として使用できる。

現在、周辺地区にも同様の取組への参加を呼びかけており、一定の集材が見込めるようになった際には、江古田小学校講堂へのストーブ導入を予定している。

取組を開始した時期は? 2006年 9月 頃

おもに取組を行っている場所は?

江古田地区

#### 取組んでいる人たちは誰?

江古田地区住民が主体となり、地元婦人会、PTA、小学校、OO市、NPO 法人「地球温暖化防止の会」などの協力を得て実施している。

#### この取組の「自慢したいところ」は?

- ・ 江古田地区の山林は、気候条件等から春秋には山菜やきのこなどの食資源に恵まれており、江戸時代より地区の入会として管理してきたが、近年手が入らず、このままでは雑木が繁茂しすぎて利用が難しくなるため、森林整備を促す仕組を工夫した結果、昨年度は計3回の実施で延べ120人が参加した。(地区の人口は150人)
- ・ 集会所ではこれまで灯油ストーブを用いていたが、薪ストーブに置き換えることにより、 一冬200リットルの灯油使用を節減することができた。
- ・「江古田ポイント」の使用率は発行量の8割を超える。

# この取組の温暖化防止効果は?(いくつでも) ( ) 家庭のエネルギー使用によって発生する CO2を削減できる。 ( ) 事業活動・ものづくりによって発生する CO2を削減できる。 ( ) 学校・施設のエネルギー使用によって発生する CO2を削減できる。 ( ) 交通において発生する CO2を削減できる。 ( ) モノの輸送において発生する CO2を削減できる。 ( ) ごみ焼却によって発生する CO2を削減できる。 ( ) CO2排出量の少ないエネルギーを普及できる (バイオマス・風力・太陽光など)。 ( ) 温暖化防止を担う人を育成できる。 ( ) その他

【任意記入欄】この取組によるおおよその二酸化炭素削減量は? (記入できる団体のみで結構です)

算出根拠 (簡潔に)

年間の灯油の使用削減量 200 リットル ×2.5 (灯油の CO2 排出係数) =500kg-CO2

※CO2 排出係数は、4ページをご覧ください。

本年度の活動スケジュール

月	内容
4	・協議会総会で活動方針を決定
5	・ 第一回森林整備大会(山菜採りイベントと同時)
6	
7	・ フリーマーケット(江古田小学校)
8	<ul><li>・ ふれあい祭り</li></ul>
9	・ 第二回森林整備大会(キノコ狩りイベントと同時)
10	
11	・ 薪ストーブ稼働開始
12	
2	・次年度の活動について検討

※団体の詳細や、取組の様子を伝える写真・資料等の添付を歓迎します。

# (様式1)

提出用

# ェョヮッ 2007年度「きょうとECOー1グランプリ」応募用紙①

#### 団体概要記入用紙

耵	紅組名	称				
団体名称		称				
団体	氏 名					
代表者	住所	(∓	)			
	ΤЕ	L		FAX		Eメール
		ı				
連絡	氏名					
	70	/-	- \			
窓	住	(₹	)			
口	所					
担	ולו					
当	ТЕ	L		FAX		Eメール
一次選考を通過した場合、活動助成金交付を						
			望する 希望しない		ZV ·	
					(	(いずれかに○をつけてください)

# 提出用

(様式2)

#### ェョヮッ 2007年度「きょうとECOー1グランプリ」応募用紙②

#### 取組紹介用紙

取組名称							
団体名称							
どんな取組	どんな取組ですか? (取組の概要)						
取組を開始	台した時期は?		年	月頃			
おもに取組	且を行っている場	易所は?					
取組んでレ	いる人たちは誰?	)					
この取組の	)「自慢したいと	ころ」は?					

11

(裏面に続く)

この取組の温暖化防止効果は? (いくつでも)	
( )家庭のエネルギー使用によって発生する CO2を削減できる。	
( ) 事業活動・ものづくりによって発生する CO2を削減できる。	
( ) 学校・施設のエネルギー使用によって発生する CO2を削減できる。	
( )交通において発生する CO2を削減できる。	
( ) モノの輸送において発生する CO2を削減できる。	
( ) ごみ焼却によって発生する CO2を削減できる。	
( ) CO2排出量の少ないエネルギーを普及できる (バイオマス・風力・太陽光など)。	
( )温暖化防止を担う人を育成できる。	
( ) その他	)
	J
【任意記入欄】この取組によるおおよその二酸化炭素削減量は?(記入できる団体のみで結構です	-)
kg-CO <sub>2</sub> /年	
算出根拠(簡潔に)	
	)
<b>※CO2</b> 排出係数は、4ページをご覧ください。	•
本年度の活動スケジュール	
月   内容	
	ļ
	ļ

※団体の詳細や、取組の様子を伝える写真・資料等の添付を歓迎します。